

YOSHIKAWA Saeko

よしかわ さえこ

助教授 吉川 朗子 1970年生

I 学位 文学士 (1993年東京大学)、文学修士 (1996年東京大学大学院)

II 専門分野 近現代英米詩

III 略歴

1993年3月 東京大学文学部英米文学科卒業
1996年3月 東京大学大学院人文社会系研究科修士課程終了
1999年3月 同上 博士課程単位修得満期退学
1999年4月 神戸市外国語大学講師就任
2001年4月 同上 助教授昇任 現在に至る

IV 研究活動

イギリス・ロマン派の詩を中心に、詩人の土地の感覚、地域認識のありようについて研究。

1. 著書

特になし

2. 論文

「水の流れる風景- オーデン試論」(『英語青年』143巻6号) 研究社 1997年9月
“Mountain and Valley: The Sense of Space in Shelley and Wordsworth” (『イギリス・ロマン派研究』第22号)
イギリス・ロマン派学会 1998年3月
「ワーズワスの地誌的想像力- 『湖水案内』をめぐって」(『リーディング』第19号) 東京大学大学院英文学研究会 1998年10月
“Topography as Epitaph or Epitaph as Topography: Wordsworth’s Excursion” (『英文学研究』第75巻第2号)
日本英文学会 1998年12月
「土地の姿と想像力- 『グラスミアの我が家』における死、休息、住居、共同体のイメージ」(『イギリス・ロマン派研究』第23号) イギリス・ロマン派学会 1999年3月
「ノスタルジアと死の感覚: ゴスラー詩におけるワーズワス」(『神戸外大論叢』第50巻第7号) 外大研究会 1999年12月
“Teaching Wordsworth to Japanese Students” (*Anglofiles*, No.120) Danish Association of Teachers of English 2001年6月
“Traveller and Dweller: Wordsworth in Grasmere” (*Poetica*, No.54) Eikoh Institute of Culture and Education 2001年8月
「帰属場所を求めて- ワーズワス兄妹によるスコットランド旅行(1803)」(『神戸外大論叢』第53巻第3号) 外大研究会 2002年9月
「暮らしの中の死- Dorothy Wordsworthの死生観」(『神戸外大論叢』第54巻第4号) 外大研究会 2003年9月
「ジェイムズ・ビーティの『吟遊詩人』」(『地誌から叙情へ- イギリス・ロマン主義の源流をたどる』笠原道順編)
「ワーズワスの旅- Sweet Wayfaring / Sweet Return」(『神戸外大論叢』第55巻3号) 外大研究会 2004年9月
“Dwelling, Dreaming, Dying on the Earth: Wordsworth, Hardy, and the Land / Soil” (『イギリス・ロマン派学会創立30周年記念論文集』) イギリス・ロマン派学会 2005年3月予定

3. その他の研究活動

(1) 訳書

『ウォルター・ペイター全集 第2巻』(共著) 富士川義之編、筑摩書房 2002年12月

(2) 辞典

『マイペディア97』(マルチメディア百科事典) (共著) 日立デジタル平凡社 1997年5月

『イギリス文学事典』(共著) 上田和夫編、研究社 2004年1月

V 教育活動

「英語講読(2)」(必修科目/専攻語学/二部英米学科I階程)
「英語講読(3)」(必修科目/専攻語学/学部・二部英米学科II階程)
「英米文学研究演習」(選択科目/専門科目/学部・二部英米学科語文コース)
「英米文学特殊講義」(選択科目/専門科目/学部・英米学科語文コース)

VI 学会活動

日本英文学会、イギリス・ロマン派学会、日本カレドニア学会、関西コールリッジ研究会

VII その他の活動

特になし